

令和 6 年 度 事 業 計 画

所 属・事 業 部	ぴあ・くらぶ (スマイル) 児童発達支援		
担 当 責 任 者	升田和世	担 当 者	升田和世、今岡晴香、山崎志保、光川美希、川本三八子、清水智夏、小笠原純子、菅原陽子
目 標	<p>〈療育目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分を大切にし、自分らしさを認める心を育てる。(自己肯定感) ・人と関わる力を育み、人を信頼し相談(選択)でき、自分で決める力をつける (コミュニケーション力と意思決定の力) ・いろいろなことに興味をもち、挑戦しながら自分への自信を深める。(創造力と意欲) <p>〈ねらい〉</p> <p>＜発達を支える場＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大好きな遊びや楽しい遊びを通し、自分の世界を広げる。 ・大好きな大人や友だちと関わりの中で、自己主張したり葛藤しながら豊かな自分をつくっていく。 ・見通しのある生活、ワクワクするような経験を積み重ねる。 <p>＜支える人を支える場＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが子や他の子どもとの遊びや関わりを通して、わが子の理解を深める。 ・悩みや疑問を共有でき、安心して子育てに向き合えるための、仲間づくりをする。 ・ライフステージを超えたつながりの機会や場を作る。 		
活 動 内 容	<p>〈活動内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別療育 1時間 子どもの発達段階や興味関心に合わせて、運動あそび、感触遊び、ごっこ遊び、クッキング、マッサージなどを行う。 ・集団療育 約2時間 年齢や発達課題の近い子どもで集団療育を行う。子どもどうしの関わりを大切にしながら、自由遊び、個別課題、設定保育等を行う。保育所、幼稚園との連携も行う。 		
留 意 点	<p>「健康・生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭、保育所等と連携を図り生活リズムを大切にされた支援、日課に配慮する。 ・食事、排泄習慣など家庭と連携して個々に合わせた取り組みを行う。 <p>「運動・感覚」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動遊び、手を使う遊び、散歩、感触遊び、感覚遊びなどを取り入れて、手の操作性、運動感覚を磨いていく。 <p>「認知・行動」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持って行動できるように、個々の発達に合わせて写真、絵カードの活用を行う。 ・認知作業トレーニングや応用行動分析を取り入れた支援を行う。 <p>「言語・コミュニケーション」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを言葉で表現できるように、場に合った言葉を教えたり、「伝えてよかった」と感じられるようなコミュニケーションを大切にする。 <p>「人間関係・社会性」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人との信頼関係を土台に集団での子ども同士の関りが、遊びを通して作れるように支援する。 ・気持ちの切り替えや折り合いをつけるための関りを大切にして、自制心を育てる。 		

	<p>〈留意点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせた遊びの提供と工夫。 ・スタッフの役割分担の明確化と事前準備と反省、情報交換を丁寧に行う。 ・子ども、保護者との関係づくり。 ・スタッフの専門性のスキルアップのための定期的な所内・所外研修の実施。 ・保育所等他機関との連携やケア会議を必要に応じて行う。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・児童部門で講演会を企画し、研修の機会、場を提供する。 ・児童部門合同行事として地域を巻き込める企画を開催する。 ・土曜開所を利用して年に数回の親子行事、交流会を行う。 ・保護者同士が交流できる場として月1回陽だまり交流会を実施する。 ・家庭の状況で通所が困難な子どもに対して、保育所等と事業所間の送迎を行う。 ・保育所等訪問支援事業化に向けて保育所等からの訪問支援依頼を受けていく。

年間計画

月	行事	月	行事
4月	春期休暇 事業所研修	10月	土曜開所（秋祭り） ひとは祭
5月	土曜開所	11月	合同行事
6月	就学研修（年長児保護者）	12月	冬期休暇 法人研修
7月	土曜開所 夏期休暇 事業所研修	1月	冬期休暇 部門研修 面談日
8月	夏期休暇 土曜開所	2月	常勤者研修 面談日
9月	人権研修	3月	面談日 春期休暇 実践報告会・法人総会

1. 週間予定

月		火		水	
9:00~10:00		9:00~10:00		9:30~11:15	9:00~10:00
個別	個別	個別	個別	集団	個別
10:15~11:15		10:15~11:15			10:15~11:15
個別	個別	個別	個別		個別
13:15~14:15		13:15~15:15			
個別	個別	集団			
14:30~15:30			14:30~15:30		
個別	個別		個別		
15:45~16:45					
個別					

木		金	
		9:00~10:00	
		個別	個別
		10:15~11:15	
		個別	個別
13:15~15:15	13:15~14:15	13:15~14:15	
集団	個別	個別	個別
	14:30~15:30	14:30~15:30	
	個別	個別	個別

2. 活動の流れ

【集団】

時間	内容
9:30/13:15	通所、シール貼り、荷物の整理
~10:00/~13:45	自由遊び、片付け、トイレ
10:10/14:00	はじまりの会、絵本
10:20/14:10	設定遊び（運動遊び、感触遊び、製作活動など）
11:05/15:00	終わりの会、身支度
11:15/15:15	帰所

【個別】

- 1 通所、はじまりの会
- 2 個別に合わせた遊び
(感触遊び、ふれあい遊び、クッキングなど)
- 3 終わりの会、帰所